

広報



第501号

あぐね



伝統芸能「鎌踊り」ぼくらにまかせて!!

折口東文化財少年団

ふるさとの伝統芸能を守ろうと、折口東文化財少年団が同地区に昔から伝わる「鎌踊り」の練習に一生懸命です。

同少年団は郷土の文化財を学び、ふるさとを愛する心を育てようと折口東子ども会が母体となり七月に発足。「鎌踊り」は五穀豊じょうと悪疫退散の願いをこめた伝統芸能で右手に木製のカマ、左手に紙製のぬさをもって十数人で互いに戦う踊りです。

練習は週一回夜行われ、指導は老人クラブの皆さん方。これまで途絶えていた「鎌踊り」を一日も早く覚えようと子どもたちは真剣そのもので、発表予定の十一月の校区運動会や市文化祭に向けてがんばっています。

63年

10月号

市制施行5人目の市長

市長 新栢勝記氏が初当選

新栢市政がスタート



職員からの花束を受け、大きな拍手を浴びながら初登庁する新栢市長

確定得票

新栢勝記 (61)

一〇、一八〇票

中野勝雄 (63)

七、七〇六票

投票率は八二・三四%

- 有権者総数 二一、八五九人
- 投票 総数 一七、九九九票
- 有効投票数 一七、八八六票
- 無効 一一三票

川畑強前市長の死去に伴う阿久根市長選挙は九月四日告示、十一日に投票が行われ、新栢勝記氏が初当選しました。

トしました。

立候補したのは、前市議会議員で仲仁田区の中野勝雄氏(63)と、前助役で飛松区の新栢勝記氏(61)の二人。告示から投票

新栢勝記市長は、阿久根市誕生時の初代から二代までされた(故)松田進氏、三代から六代までの(故)丹宗忠氏、七代の坂元善文氏、八代から十代までの(故)川畑強氏につき五人目で第十一代の市長となったわけ

日前日までの一週間の選挙戦では両立候補ともそれぞれの公約を市民に熱く訴え続け、投票日に望みましたが、即日開票の結果、新栢氏が二千四百七十四票の差をつけて初当選を果たしました。

でありす。

新栢氏は投票日の翌日の十二日には休む間もなく早速初登庁を行い、多くの職員らの拍手に迎えられたあと江良英千代選挙管理委員長から当選証書を交付。このあと市役所大会議室で就任式が開かれ、新栢市政がスタート



江良選挙管理委員長から当選証書を交付

市長就任のあいさつ

豊かな活力ある阿久根を創る



阿久根市長 新 杉 勝 記

実りの秋を迎え、忙しい毎日をお過ごしのことと存じますが市民の皆様方には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

去る九月四日告示されました市長選挙におきまして、皆様方の力強いご支援と温かいご厚情を賜り、初当選の栄に浴し、市政を担当させていただくことになり、心から感謝いたしております。

今日の国際社会の中で、日本は経済大国と言われながらも貿易摩擦の中で経済、外交問題に極めて難しい局面に立たされています。また、国内におきましても政府の財政再建政策が強力

に推進され、地方自治体におきましては厳しい財政運営と行政改革を強いられておりますが、市民生活の低下を招くことなく、豊かな活力ある町づくりのために

自身の努力を傾注して参る決意でございますが、今更ながらその責任の重大さに改めて身の引きしまる思いがいたしております。

私は過去九年間、助役として皆様方の温かいご支援と市議会の方強いご協力のもと、諸施策の実現に積極的に取り組んで参りました。その中から多くの尊い貴重な体験を得ることができました。

私はこの経験をもとに誠実でぬくもりのある市政の運営を基本理念として「豊かな活力ある阿久根を創る」ことを目標に市政の発展、経済の浮揚を図り、快適な市民生活の実現を目指し、諸施策を積極的に実施する覚悟であります。

その為の基本的施策といたしまして、次のことに努力いたします。

- 一、地域の特性を活かした農林水産業の振興と新製品の発掘、観光開発の推進
- 一、快適な市民生活ができる環境づくりのための道路、公園、排水路等の建設と都市計画の推進
- 一、老人や身障者、困った人に温かい思いやりのある福祉施設の充実と国立療養所阿久根病院については市民の医療が確保されることを最大の命題とし、医療体系が確立されるよう努力する。

- 一、教育文化施設の充実を図り二十一世紀を担う人材の育成と生涯教育の推進
- 一、地域活性化のための高速交通体系の実現を積極的に推進する(南九州西回り自動車道、空港道路、野母崎航路の実現)
- 一、国、県との連携を密にし、財源の確保につとめ、公正な人事管理を行い市民のための行政サービスの向上を図る

ことを念頭に、具体的には新阿久根市総合開発計画に盛り込まれた施策の一つ一つを着実に実施して参ります。

しかしながら、市政の円滑な運営につきましては市民の皆様方のご理解とご協力がなくては進展はありません。来たるべき二十一世紀に向い、次代を担う青少年達に自信を持って引き継ぐた



まもなく大規模な公園作りがはじまる「番所丘」

めにも市民の皆様方との対話を大事にしながら官民一体となつての努力が必要かと存じます。私は、その先頭に立って、あらゆる施策の推進に積極的に勇断をもって対処し、開かれた市役所づくりのため、市職員と共に市民の皆様方の負託にこたえて参る決意でございます。何卒今後一層のご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げますと共に市民各位のご健勝を心から祈念いたしまして第十一代阿久根市長就任のごあいさついたします。

第3回 定例市議会

助役に川畑文平氏を選任

教育委員は 赤木義衛氏 大磯政明氏 を再任

第三回定例市議会が九月二十六日から十月十二日までの十七日間の会期で開かれ、議案二十一件を上程し、このうち十二件が原案どおり可決、残りの決算認定議案九件が委員会付託となりました。

このなかの人事案件では、助役に前市総務課長の川畑文平氏(54)を選任、任期満了に伴う教育委員会委員には赤木義衛氏(74)と大磯政明氏(63)を、固定資産評価審査委員会委員は鳥飼源行氏(67)の再任に同意しました。

また、一般会計予算では約三億九千三百万円を追加し、予算総額を約八十六億円としました。可決したその他の議案は次のとおりです。
▼財産の取得について
阿久根市農林業振興センター

就任のあいさつ

誠心誠意 職責を全うするよう努力

阿久根市助役 川畑文平



秋の季節も半ばに入り、朝夕の風がめっきり冷たさを感じられる今日この頃でございますが、市民の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、私はこのほど聞かれま

した第三回定例市議会におきまして助役選任の同意をいただき、新市助役市長から助役の大任をお任せいただきました。私が申しあげるまでもありませんが、現在の地方自治をとりまく環境は誠に厳しいものがあります。特に阿久根市は数多くの課題が山積いたしている状況にあることは、市民の皆様がご承知のとおりでございます。このような中で、先程執行されました市長選挙におきまして

新市市長が当選され、市政の発展と市民福祉の向上のため、新しい新市カラーを出して市政運営をするべくスタートされたわけでありますが、このときあたり、新市市長の補佐役として助役に選任されましたことは、私にとりましてこのうえない光榮とするところであります。一方、その責任の重大さに身のひきしまる思いでいっぱいでございます。今後、誠心誠意、助役としての職責を全うするよう努力いたす所存でございますので、市民の皆様は今まで以上のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

用地として一万六千二百八十一平方メートルを土地開発公社から購入するため議会の議決を求めたもの。

▼公有水面埋立免許の出願に係る意見について
八郷港には、けい留施設がなく、船舶の利用に不便を来しているの、物揚場六十坪、護岸十一、五坪を建設することにより船舶の安全利用が図られるので千六百三、六平方メートルの公有水面埋立てについて同意した。

▼阿久根小学校危険校舎改築工事請負契約の締結について
阿久根小学校危険校舎改築工事は、指名競争入札において雨下菌菌業が落札したので請負契約を締結するため議会の議決を求めたもの。



改築される阿久根小学校の危険校舎

一般会計補正予算の主な内容 (単位：千円)

○水産物中核流通加工施設整備事業費増加分 (卸売場)	85,750	○大川小学校屋体補修工事など	5,361
○道路補修工事 (高之口佐潟線など36線)	25,000	○鶴川内中学校運動場排水工事など	9,985
○里道整備事業補助金増加分 (段地区など)	5,008	○総合運動公園整備工事増加分	27,000
○黒之浜港改修工事負担金	9,504	○B&Gプール塗装工事費	3,500
		○災害復旧工事費 (河川8か所道路20か所)	30,000

“阿久根の産物”

もっと宣伝必要

統一ブランド決定!!

当市では、昭和五十九年五月に新製品開発推進会議を設置し、市内で生産される産物の開発と販路拡大を目的に西武セゾングループの柳西友と業務提携を行い、積極的に取り組んでいるところであります。

その中で、本市の各種の豊かな産物は、それぞれが協調し、あるいは連携しあって売り出していると言ふよりも、むしろ各個がバラバラに努力している状態であると判断。そこで、産地間



「全ての産品にブランドを貼付」

関係業者のご協力を

今、世の中はテレビや新聞な

阿久根特産
アクネ
うまいネ
自然だネ

競争や対大手メーカー対応戦略上も市内が結集して、この豊かな「阿久根の産物」を消費者や流通業者に大いに宣伝して認知していただくことが考えられ、このほど阿久根市の統一ブランドが決定されたものです。

選定方法にあたっては、農協や漁協、商工会議所などの各団体から意見を集約して、同協議会幹事会で最終的に決定しました。

統一イメージの必要性

どのマスコミでもわかりやすく宣伝時代であります。

阿久根市の産品の良さを知っていただくためには、まずは阿久根市の名前を覚えていただくなければなりません。

そのためにも、今回決定された統一ブランドを市内から出荷される全ての産品に貼付けてい

ただくことが大きな宣伝効果になると思います。

阿久根市内のすばらしい産物をもっともっと全国的に知っていただき、より多くの産品を売りだすためのブランドですので、業者など関係者の皆さんのご協力をよろしくお願いします。

○産地間競争

現在、各地で、「地域づくり」が活発となり、それぞれの地域を売り出し、産品の開発やPR及び販売努力がなされています。

本市の産物は本市だけの独特なものも少なく、当然それらの産地の商品と競合が激しくなります。従って、本市の各分野が一致団結して、この「豊かな阿久根市」をPRするための統一したイメージが必要であります。

これら大手メーカーとの競合に個別に対応していたのでは、到底競合に打ち勝つことは困難であります。

阿久根市ならではの地域性を訴求した統一イメージを作り、豊かな阿久根市を相互協調して訴える必要があります。

○大手メーカーとの競合

大手メーカーは消費者のニーズ等を分析する市場調査部門があり、それに即して商品開発するところがあり、新商品を販売促進する部隊があり、それを売り込む営業部員がいて、それぞれが専門的に活動しています。

○国際化

円高・貿易自由化の下、食品産業の国際化は急速に進みつつあり、本市の各産品も今後ともきびしい状況となります。しかし、このような時期程、日本の伝統と差別性のある地域に立脚した商品を大切にすることが必要であり、そのような側面からも本市を統一してPRしていくことが大切であると考えられます。



市民の期待が大きいゴルフ場予定地

市役所

“ゴルフ場建設”に積極的協力体制

「リゾート開発対策室」を設置

阿久根市の自然を有効に活用開発して阿久根市域の振興開発に寄与するための「阿久根地域リゾート開発推進協議会」が七月に発足し、佐潟、倉津、遠見ヶ丘区に再び浮かびあがってきたゴルフ場建設に力をいれてきていますが、さらに市としても積極的に協力体制を推し進めようと市役所に「リゾート開発対策室」が設置されました。

同対策室は企画課内におかれていますが、阿久根市の経済浮揚、地域振興の観点から、開発にのりだしている鳥山城カントリークラブと協力体制を整えて建設実現に向けて積極的にとりくんで参りますので、地権者の皆さん方をはじめ、市民の皆さん方のご理解とご協力をよろしくお願いします。

九月二十六日付

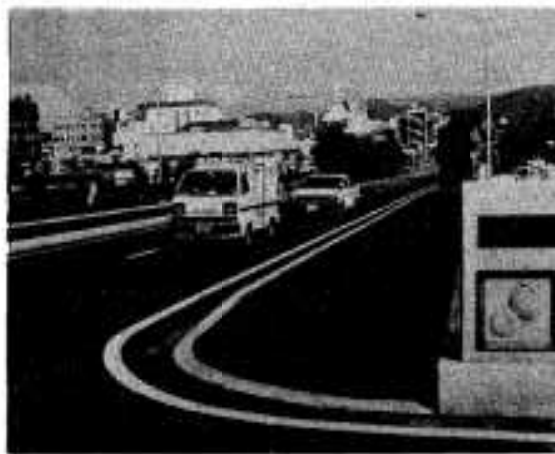
市職員の異動

(一) は前職 ○印昇格者

- ▽総務課長(商工観光課長) 宇都秋夫
- ▽企画課長兼リゾート開発対策室長(福祉事務所長) 小原庄吉
- ▽福祉事務所長(企画課長) 磯畑節夫
- ▽商工観光課長(社会体育課長) 馬見新純
- ▽社会体育課長(税務課長補佐) 有田勇吉
- ▽企画課長補佐兼リゾート開発対策室補佐兼企画開発係長(同課長補佐兼企画開発係長) 川畑裕
- ▽税務課長補佐兼管理係長(同課納税係長) 鳴川森一

“交通の流れスムーズです” 新しい「新塘橋」が開通

大丸遠見ヶ岡線



急ピッチで工事が進められていた大丸遠見ヶ岡線の「新塘橋」の架け替え工事が終わり、このほど開通しました。

市では現在、市役所北側から国民宿舎入口までの区間を都市計画街路事業として道路の拡幅整備を行ってきていますが、この区間にある二級河川大橋川に架かる旧新塘橋は年々増加する交通量に比べて幅員が狭いうえに歩道もなく交通のネックとなっ

ていたため新しく新塘橋の架け替えを行ったものです。

新塘橋の総工費は一億八千六百万円で橋の長さは四十八メートル、幅員十二メートルで歩道付き、橋の欄干にはポンタンが描かれたレリーフ板が取り付けられています。

この新塘橋開通により交通がスムーズに流れ、地域住民の皆さん方からも大変喜ばれています。

- ▽商工観光課主幹兼商工係長(市民課保険係長) 川畑文男
- ▽リゾート開発対策室リゾート開発係長(商工観光課商工係長) 新井清
- ▽税務課納税係長(税務課) 大曲勝明
- ▽市民課(○的場安信)
- ▽市民課(税務課) 牛之浜順一
- ▽税務課(土地改良課) 福永典明
- ▽企画課兼リゾート開発対策室(企画課) 花木雅昭
- ▽同(同) 松崎浩幸
- ▽同(同) 中野貴文

9月の市内交通事故

(一) は前年の累計

発生件数 7(7) 89
 死亡者数 0(0) 1
 傷者数 8(9) 106

交通事故相談日

11月10日(木)
 午前9時30分～午後4時
 市民相談室

年金相談日

10月19日・11月21日
 午前10時～午後4時
 場所 市役所

税の相談日

10月20日・11月21日
 午前10時～午後3時
 場所 阿久根商工会議所

コンちゃんのごほうび

10月25日(火)
 11月8日(火)・17日(木)
 午前10時～10時30分
 保健センター

「一杯ぐらいは」

この気持ちが一生涯をだいなしに

本紙では昨年も飲酒運転追放を掲載しましたが、しかし、昭和六十二年版の交通白書を見てみましたら、残念なことに市内の飲酒運転検挙者数は百五人もあり、六十一年よりも十九人も増えていきます。

飲酒運転の恐ろしさは、だれしもがわかっていることと思いますが、それだけに飲酒運転者がなくなるならいいことが不思議でなりません。

これから年末にかけて忘年会など飲む機会が大変多くなることと思いますが、市民一人一人がもっと注意して飲酒運転者を絶対にださないようにしましょう。

飲んだら絶対に運転しない

◎「このぐらいなら大丈夫」ではない……

ドリンク剤の中にも少量ながらアルコールが含まれているものがありますが、このドリンク剤一本飲んだ後に動く物を見る視力は飲用前よりも十五パーセントも低下しているというデータがあります。

このことからアルコールを多く含んだ酒類を飲むと運転に支障があることは申しあげざるまでもありません。

◎「飲酒運転しても事故を起こさなければ？」……

少しぐらいアルコールが入っても絶対に事故など起こさないうような確信を持った運転者が少なくありませんが、しかし「しらふ」でも事故が起きるのでから飲酒運転をすれば一層事故が発生しやすくなるのは当然です。

昭和61年62年地区別飲酒運転検挙者数

大字名	61年	62年
大川	11	11
西目	5	9
波留	21	25
山内	5	7
川折	4	3
多口	4	1
脇田	1	1
赤本	15	14
鶴川	12	19
大見	0	3
港丸	3	4
本町	0	0
琴平	1	2
高松	1	3
新町	1	1
浜尾	1	0
丸町	0	0
栄海	0	2
計	86	105

飲酒運転は絶対にダメ!!

◎「少し時間をおけば？」……アルコールが心身機能に影響を与えている時間は想像以上に長く、日本酒3合（ビール瓶3本）を飲んでから体の各機能が平常に戻るまで七、八時間ほどかかります。「二、三時間休んだら大丈夫」とハンドルを握るのは事故につながる大きな原因となります。

運転するなら絶対に酒は飲まない

◎「死亡事故になる率は一般事故の五倍も高い」
交通事故全体では、およそ五十件の事故のうち一件ぐらいの割合で死亡事故になっていますが、飲酒運転による事故の場合は十件中一件という五倍も高い

運転する人に絶対に酒をすすめない

◎「知ってて飲ませれば、あなたも同罪」……

飲酒運転者の飲酒先では自宅、友人宅、飲食店というのが最も多いようです。

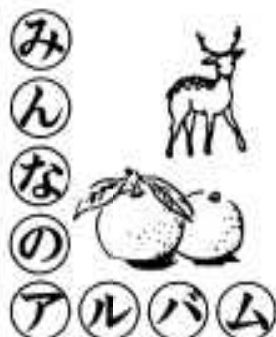
周囲の人が飲酒運転を容認、誘惑することは絶対に慎むべきです。

車を運転することを知って酒を進めたりすると、場合によっては飲酒運転者と同様に罰せられることがあります。

家族や地域ぐるみで飲酒運転撲滅を!!

「たった一杯ぐらいはだいじょうぶ」と思って飲んだアルコールが大きな事故につながり、本人の一生はだいなし、家族や親類にいたるまで暗い一生を送らなければならぬはめになってしまいます。

運転者の皆さんはもろんのこと、家族や地域ぐるみで飲酒運転撲滅に積極的にとりくみ、事故のない楽しい毎日が送れるようご協力をお願いします。



カラオケ講座が大人気 市教委主催



“歌”まかせてください!!

市社会教育課では、現在カラオケ講座を開設していますが、予想以上に多くの参加申し込みがあり、にぎやかに開かれています。

カラオケ講座は本年度初めて開設。五月から毎月一回、十一月まで開かれます。

受講者は四十歳以上の男女三十二人で「宴会などで歌の指名があった時に自信をもってマイ

クを持てるようになりたい」という人がほとんどです。

講師は浜崎敬和さん、新柳真理子さんら三人。曲目は「奥飛騨慕情」や「祝い船」など十曲を習得する予定。もうすぐ、自分の歌に酔いしれ、自信たっぷりになりノドを披露できる姿を思い浮かべながら、受講者の皆さん方は一生懸命ノドを調整していました。

おいしい料理を食べて、 ますます長生きを ——市招待敬老会——

市主催による90歳以上招待敬老会が9月30日、市老人福祉センターで開催されました。

出席したのは96歳の高良武敏さんや尻無濱フジさんなど40人。乃伸竹輪会(のぶたけ)の皆さん方の踊りを見ながら、おいしい料理に舌づつみをうち、楽しい一時を過ごされました。



“懐かしい小学生時代”感激いっぱい 小学校運動会50歳組リレー

小学校運動会の名物種目となっている50歳組リレー競争が今年も10月2日、市内の小学校運動会ににぎやかに開かれました。

鶴川内小学校では、全国各地から38人が参加。子どもとのリレー競争では、一生懸命走る人や小学生時代を思い出しながらゆっくり走る人など様々で、多くの見物人から大きな拍手を浴びていました。





町区に住む主婦の方から一通の手紙が寄せられました。その手紙には、毎年行われているB&Gプールでの水泳教室に今年初めて自分の娘を参加させ、感激したことが書いてありました。ほのぼのとした、心暖まる内容でしたので紹介させていただきます。



“水泳教室に感激” 感謝の気持ちでいっぱい

町区 福元陽子

▼小学校に入学して友だちの誘いもあり、B&Gプールの水泳教室に娘を参加させ、本人も不安ながらも通いはじめました。

週二回、約四時間の教室はハードで、体の細い娘には続くかどうかと親も心配でした。水に慣れることからはじまった二、三週目が案の定、娘には泣きながらの週になったのです。

父兄の見学者も一週一週と少なくなり、送り迎えだけとなり、そうしていくうちに子供たちもだんだんと水に慣れ、不安気な顔にもこやかさが見えはじめたのでした。が、娘にはいっとうに笑顔がみえず涙が流れるしまつでした。

よっぽど実感したらしく覚えてたてのことわざを「お母さん、水泳は“言うはやすし、行うはかたし”だね」と体験したようでした。本当に思わず笑ってしまいました。

そうして四、五週とだんだんと回を重ねるたびに先生方の一人一人への細かく暖かい指導ぶりにも本当に頭の下がる思いでした。時には厳しく、そして、また遊びの自由時間にはそれこ

そ大変です。先生方まで真心にかえったように、私共、親以上の遊び相手になってくださり、背中には子供たちの爪のひっかき傷までが痛々しそうでした。水に怖い子供たちも、この時間だけは大変うれしそうです。

そうして、ビート板を使って泳げるころには不思議とみんなに笑顔が見られ、娘もやうと楽しく通いはじめることができ、私もホッとする思いで見学ができました。

子供たちに「上手になったね」と拍手を贈ると、うれしそうにその顔が可愛いくてなりません。九月十八日の最終日の記録会には涙がとまりませんでした。

修了証とメダルを胸にした子供たちは、何とも言えないほど自信に満ちて誇らしげな笑顔でした。もちろん、私も娘に大きな拍手を贈り、そして、ご指導くださった諸先生方に感謝の気持ちでいっぱいでした。ありがとうございました。

この水泳教室で体験した、言うはやすし、行うはかたし、のことわざが、娘にとって近い将来、実となる日を信じています。

楽しく健康な汗を
流してみませんか!!

あくねボンタンロードレース大会

- ▷期 日 昭和63年12月11日(日)
- ▷場 所 総合運動公園～鶴川内～内田折返間
- ▷種 目 3km・5km・10km
小学生・中学生・高校生・一般年齢別など23種目
- ▷参加料 一般 2,000円 高校生 1,000円
小・中学生 500円
- ▷申込み 11月13日まで市教育委員会 社会体育課へ必着のこと



「市民総参加で、
創り・育む 郷土の文化」

阿久根市総合文化祭

- ▷期 日 昭和63年11月5日(土)6日(日)
- ▷場 所 市中央公民館 市民体育館
- ▷内 容
 - 展示部 5日～6日(お茶は6日だけ)
 - 演芸部 前夜祭5日
午後6時30分～午後9時
当日祭6日
午前9時30分～午後3時30分

阿久根に 生きる ⑱

池田穂積さん(64歳) 波留区



観光の一翼を担う「ソーメン流し」

開業以来続く招待敬老

田代のソーメン流しといえは、阿久根市の観光の一翼を担っているといっても過言ではないと思います。

そのソーメン流しを営んでいる池田穂積さんは、今年もまた九月十五日の敬老の日に田代校区のお年寄りらを招待しました。

池田さんが田代にソーメン流しを開いたきっかけは、イノシシ猟に田代へでかけた時、冷たいわき水があふれ出ているのを

見つけ、この水を使って何かできないものかと考えたのが現在のソーメン流しだったそうです。

そこで、早速準備にとりかかり昭和四十二年に開業。招待敬老も田代校区民にお世話になっているお礼の意味で、開業以来毎年行ってきたっており、大変喜ばれています。

今年、四月から九月中旬までの営業期間中に訪れたお客さんは延べ約三万五千人。なかには県外から食べに来られる人もいるそうです。

苦労したのはと聞きますと、「オイルショックの時や風水害に見舞われた時など、もうやめようかと思ったことが何度かありました」と、昔を思い出しながら話されます。

これからの抱負は「お客さんの待ち時間を短くするなどサービス向上を図るよう努力し、より一層愛されるソーメン流しにしたいと思っています」と話される池田さんですが、招待敬老で喜んでくれるお年寄りらの笑顔が「来年もがんばるぞ」という大きな励みになっているのかもしれない。

農事だより

(10月末～11月中旬)

阿久根農業改良普及所



たいが病害や害虫が発生したら早めに防除したいものです。

◎温州みかんの管理

今年の温州みかんは夏年にあたり、全般的に着果量が少なく、夏芽、秋芽の発生がみられるようです。来年表年になる年度では、今年度の秋肥を十分に効かせて、来年の不着果枝を確保することが隔年結果防止対策となります。施肥時期としては、収穫七～十日前までには終るようにします。

◎ピワの管理

ピワの摘蕾、ピワの花は一房の中で早い花と遅い花では一ヶ月以上の差があります。寒害をうけない所では、早い花を残します。

◎秋冬作飼料作物栽培

イタリアンライグラス、エンバク等飼料作物を播く時期になりました。飼料費の節減をはかるため借地等して草の生産を高めよう。

(一)苦土石灰、ヨーリンの施用

飼料畑に多量の生堆肥等が施用され土壌が酸性になって、品質の悪い草が生産されますので、10a当り苦土石灰80kg、100kg、ヨーリン40kg程度を土壌と良く混合するように施用します。

(二)水田裏作は排水につとめます。

◎豆類栽培

実えんどう等豆類の生育適温は十二～十八度Cです。酸性土壌に弱く、湿害も受け易く、根は酸素を多く必要とします。畑は石灰や堆肥を施して土づくりを行い高畦栽培とします。連作を極端に嫌うから連作する場合は土壌消毒を徹底してください。土壌消毒をしても雨が多いと立枯れをおこし易いので発芽後タチガレン乳剤の千倍液をたっぶり灌水すると効果的です。

◎秋野菜の管理

十月～十一月は秋野菜の生育が最もよくなる時期管理を徹底してください。白菜や大根は本葉六～七枚で一本立とし追肥を行い土寄せをします。

キャベツは、定植後一箇月位で結球を始めるのでその時期に最終の追肥をします。家庭菜園の農薬散布はできるだけ控え

「相互交流で明るい家庭 健康は節度あるリズムから」

実年交流会



会は二年前同じ商店街で自営業をしている五人で結成しました。動機は上野区の旅行でたまに一緒になり、五人とも同年輩であることから真の仲間づくりを行い、新たな生涯目標として実りあるものに発展させようという願いをこめて発足しました。

会長は毎月順番制で、会費は各



自千円を拠出して酒食費にあて、健康感謝のお祈りのあと一箇月ぶりの楽しい会食が始まります。話題も事業の諸問題や生活などが中心ですが、暮らしに少しでも役立つ知恵の発祥の場ともなっております。

また、食事後はホロ酔い気分でお決まりのカラオケ合戦。ストレス解消にもつながり大変楽

しみにしています。夫婦同伴は新年会と忘年会。それに秋の一泊温泉旅行で、会の最重要行事となっております。妻たちも大変楽しみにしています。今後は、老化防止のための内容などをとり入れ、体力づくりと親睦の輪を一層充実させたいと思っております。

代表者(片野重男)

おかあさん ④

ありがとう



浩行くんとしず子さん

尾原区

中野浩行(12歳)

ぼくの母は、工場で働いている。朝は、ぼくより早く出かける。夕方は、遅く帰ってくる。それで、夕食の準備や洗たくにとっても忙しそう。

いつも「ああ疲れた。疲れた。」と、いつかいつもがまんぼっている母に負けないようぼくもがまんばりたい。心から母に「ありがとう」と、

いいたい。

図書館だより

今月の新着図書

- ▽池波正太郎「ないしょないしょ」
- ▽藤沢周平「たそがれ清兵衛」
- ▽馬場恭子「フライバシーが筒抜け」
- ▽高樹のぶ子「虹の交響」
- ▽石和隆「野分酒場」
- ▽中上健次「時代が終り時代が始まる」
- ▽遠藤周作「その夜のコンニャック」
- ▽難波利三「小説吉本興業」
- ▽古行淳之介「酒中日記」
- ▽山本昌代「善知鳥」
- ▽井上光晴「暗い人第一節」
- ▽田辺聖子「古典の森へ」
- ▽フランソワーズ・サ

第四十二回

「読書週間」開催

十月二十七日から十一月九日までの二週間「昔を読む 今を読む 未来を読む」をスローガンに読書週間が開催されます。新しい本、良い本いっぱい用意してありますので是非図書館を御利用ください。

高齢者健康づくり

前回に引き続き、今回の「高齢者の健康づくり」体操は、かたくなった筋、関節をもみほぐすもみほぐし体操とからだところの緊張を解く、力ぬき体操を紹介したいと思います。

◎もみほぐし体操

(かたくなった筋、関節をもみほぐす)



力ぬき

◎力ぬき体操

(からだところの緊張を解く)



友だちの輪 ⑱



臨本浜区
中野 佐奈美さん (22)
ホンタフリモさつま勤務

- 趣 味 料理・読書
- 好きなことば 謙虚さ
- 理想の男性 清潔感のある人
- 仕事の心がまえ 笑顔で接すること

※次の友だちを紹介してください

黒之浜区の堀尾もも子さん

次はあなたの出番です。

阿久根歌壇

(秀逸)

折田 憲司 選

四疊半一間に蚊帳を吊りたれば
盆に泊りし幼の香あり

本町 河南 節子

○評

短歌は抒情詩として感情、状態を直接的に流露すべきであるが此の作品は特に人間的である。

(佳作)

八月は我が生れ月終戦の月
かの日のごとく蝉しげく鳴く

鴻 川畑 ヨツ

淡々と離婚語りて教へ子は月か
げ寒き木戸を出てゆく

脇 本 宮原 範子

帰郷せし人帰りにしか隣家の幼き
足音今日は聞こえず

大 丸 橋崎 幸

久々に逢出せむとふ夫の靴拭き
つつとほき勤めの日憶ふ

脇 本 赤崎 タエ

八十を越えにし姉の吟詠を胸あ
つくなり満座にて聞く

上 松 遠矢 律

整然と植えつけられし煙草畑あ
えかに赤き花ゆれてゐる

高 松 勝目 悦子

10月1日現在



ご協力を
お願いします

●消防ミニニュース

() は今年の累計

9月の火災発生数 0 (7)

9月の救急車出勤回数 70 (39)

人 口

住民基本台帳人口と世帯数
10月1日現在

() は9月1日から

人 口	29,100 (+14)
男	13,528 (+ 6)
女	15,572 (+ 8)
世帯数	10,290 (+ 4)

誕生 おめでとう



出生地	保護者(区名)	(9月届出分)
飛松 竜介	修二(波留)	新澤 希望 章一(一段)
前平 和也	進(大丸)	新杉 静香 静夫(新町)
平瀬 加那	政照(一段)	野村 美由紀 真二(牧内)
佐潟 舞	清美(高松)	丸子 優里香 英男(大丸)
福浦 和美	勲三(高松)	福水 智行 典明(牧内)
		中野 辰也 隆(黒之浜)
		吉留 翔 忍(新町)
		大庵 樹里 和久(上野)
		松永 竜次 英治(高之口)
		川俣 領治 勝行(寺山)
		神田 訓宏 広文(仲仁田)
		鶴田 朋子 司(大丸)
		吉松 絵里沙 満秀(上桑)
		寺地 綾香 友治(陣之尾)
		花田 幸 喜義(中屋敷)
		後積田 希美 寛海(牧内)

ハイイ 僕「継志」です ヨロシク!



平瀬悦男・あけみさんの三男(古里区)

「ボク、今6歳。食べ物好き嫌いもなく、元気に自転車に乗って遊んでいるよ。3歳の時にはテレビにもでたこともあるんだ。将来、スターをめざそうかな。幸崇兄ちゃんと修治兄ちゃんとはたまにはケンカもするけど可愛がってくれるんだ。今度ボクを見かけたら声をかけてね」 継志

在宅医さん

日曜、祭日の在宅医さんの診療時間は午前9時から午後5時までです。急患の方以外はご遠慮ください。

- 10月23日
 - 有村 婦人内科 ④4180(栄町)
 - 内山病院 ④1551(高松)
 - 平医院 ④2626(古里)
- 10月30日
 - 国立療養所阿久根 ④1331(新町)
 - 喜多医院 ④0038(大丸)
 - 石原医院 ④0045(橋之東)
- 11月3日(文化の日)
 - 上國医院 ④1055(町)
 - 北国外科 ④0016(町)
 - 脇本病院 ④2121(橋之西)
- 11月6日
 - 堀切産婦人科 ④0263(高松)
 - 林胃腸科・外科 ④3639(大丸)
 - 浜之上医院 ④2600(脇馬場)
- 11月13日
 - 大塚眼科 ④0306(浜)
 - 上野医院 ④0420(町)
 - 黒木外科 ④0200(下村)
- 11月20日
 - 筒井耳鼻咽喉科 ④0040(栄町)
 - 田中外科 ④0553(大丸)
 - 平医院 ④2626(古里)
- 11月23日(勤労感謝の日)
 - 阿久根内科 ④0578(琴平町)
 - 内山病院 ④1551(高松)
 - 石原医院 ④0045(橋之東)

いめいふくを

お祈りします

死亡者	年齢(区名)	住所
川畑シヅノ	74(本之牟礼)	富蔵
松下サノ	86(下村)	清隆
大田サツキノ	80(尻無中)	茂喜
鶴崎正義	74(上野)	輝子
恒吉シヅエ	64(永田上)	三千夫
法福スミ子	61(新町)	新町善次
小村直義	61(瀬之下)	トミ
牛ノ濱ユキ	83(高之口)	飛松ツヤ
白木川フミエ	54(田代下)	藤栄
田原辰雄	73(上野)	幸子
山下初一	72(橋之西)	辰己
尾崎隆一	0(湯)	隆雄
尻無中正春	53(尻無中)	イチ子
坂本清治	20(大)	徳政
大瀧喜一	75(大)	瀧周平
福留ミチ	71(上野)	弘海
若松トミ	75(尾崎)	知之
新町ヤスミ	81(上野)	新村利見
奥平須麻	81(浜)	光吉
榊山克明	46(瀬之上)	弘子
坂松重雄	78(古里)	尚雄
丸尾ナツ	89(波留)	一美
横手文子	64(横手)	照明
寺地新	51(尻無下)	勇
奥平義満	80(東牧内)	ツルエ
柯美弥子	31(大川島)	良春

給油所の日曜当番店

- 10月23日
 - 阿久根市農協(折口) ④1302
 - 丸善石油(新町) ④0266
- 10月30日
 - マルハ商事(脇本) ④0688
 - 折口石油(折口) ④0251
- 11月6日
 - 阿久根石油(鶴見町) ④0318
 - 寺下石油(橋之西) ④2077
- 11月13日
 - 阿久根市農協(波留) ④075
 - 松永石油(牛之浜) ④1342
- 11月20日
 - 田野興産(赤瀬川) ④1117
 - 落合石油(上原) ④0055

社協だより

次の方々から市社会福祉協議会に香典返しとしての寄付がありました。ありがとうございます(敬称略)

堂岡照子(折口東) 松水キヤノ(牛之浜) 松下清隆(下村) 川畑富蔵(本之牟礼) 中野武(尻無上) 川畑優子(新町) 鶴崎輝子(上野) 原崎ミエ(脇馬場) 田原幸子(上野) 新町善次(新町) 山下辰己(岸和田市) 尾上フク(飛松) 大瀧周平(大瀧)

漁業センサス（調査）に

ご協力を

昭和六十三年十一月一日現在で農林水産省主管の第八次漁業センサスが実施されます。

漁業センサスは漁業の生産構造、就業構造などを明らかにすることを目的に五年ごとに行われ、漁業の国勢調査ともいわれています。

調査は、海上や河川等で漁業

に従事する一定規模以上の全ての経営体及び雇用者が対象となり、十月末から対象の各家庭を調査員が訪問して調査を実施することになっていきます。

調査の結果は統計の目的以外に使用することはありませんでご理解のうえ、ご協力くださるようお願いいたします。

詳しくは、市企画課統計調査

係まで ☎ 1211(内)232

十二月十一日～十七日 税を知る週間

十一月十一日から十七日の間は「税を知る週間」です。

▼申告納税制度の下では、納税者が税の主役であり、税務署はその手助けをするという立場にあります。

今後、この申告納税制度をよりよく定着させていくためには、納税者はもちろん、幅広く国民

一人一人の方々に、税を身近なものとして考えていただき、税の意義や役割を正しく理解していただくことが必要です。

▼そのため、税務署では「税を知る週間」を設けて、次のような催しを行いますので、ぜひご覧ください。

◎税の書道展

十一月七日～十二日

ダイワ阿久根店

職員採用試験の案内

阿久根市役所

- 職 種 水産業技術職
- 人 員 1人
- 受 験 資 格
○昭和39年4月2日以降に生まれ、大学の水産業技術の専門課程を卒業した者
- 試験の日時及び場所
第1次試験 昭和63年11月6日(日) 午前9時
阿久根市役所会議室
- 受験手続及び受付期間

次の書類を総務課職員係へ提出すること

- (1) 履 歴 書 (市役所備えつけのものに自書) 1通
- (2) 卒業証明書 1通
- (3) 成績証明書 (開封無効) 1通
- (4) 写 真 (最近撮影したもので縦4cm横3cm) 2枚
昭和63年10月12日(水)から10月31日(月)午後5時まで、郵送による場合は10月31日の消印まで有効。

詳しくは、市役所総務課職員係まで

☎ 1211(内)211

北薩広域行政事務組合

- 職 種 現業職種(焼却業務等)
- 登録予定人員 1人
- 受 験 資 格 ○学校教育法による高等学校卒業程度の学力を有する者で、昭和39年4月2日以降に生まれた者(昭和63年度卒業見込みの者を含む)
○昭和63年11月6日現在において、本人又は家族が1年以上出水地区内に居住している者。

- 4 試験の日時及び場所
第1次試験 昭和63年11月6日(日) 午前9時
出水市役所 大会議室
- 5 受験手続及び受付期間

○申込書は市役所総務課で交付。
昭和63年10月3日から10月29日の正午まで

詳しくは、市役所総務課まで

☎ 1211(内)211

11月のスポーツ大会予定

- 10日(木)11日(金)
○校区対抗バレーボール大会(女子)
- 17日(木)18日(金)
○校区対抗バレーボール大会(男子)
- 25日(金)
○市内秋期バレーボール選手権大会
- 27日(日)
○市内一周駅伝大会

編集後記

小学校運動会での五十歳組リレー。いつもこの種目をみるたびに「このようならばらしい」とをだれが考えたのだろうか」と、敬服させられます。

一方、小学校運動会自体は一部を除き見物人が年々少なくなってきたおり寂しさが感じられます。

競技者も見物人や応援があつてこそやりのあるもの。五十歳組リレーを考えたのかれたのと同じように、何かアイデアを必要とする時代になったのでは。

(英)